

平成30年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月7日(水) 午前10時～ 質問者順

① 吉田克典議員〔よつ葉の会〕

発言事項	内 容
質疑1 第26号議案	平成30年度三木市一般会計予算 (1) 総務費について ア 時間外労働削減の取組 (2) 障がい児の支援について ア 発達支援事業について (3) 農林業費について ア ため池整備について (4) その他の重点事業について ア 移住定住促進について
一般質問1 観光振興について	外国人の体験型観光について
一般質問2 農業施策について	(1) これからの農業支援の体制づくりについて (2) 有害鳥獣対策について
一般質問3 公共施設管理計画について	具体的な計画策定について

② 泉雄太議員〔三木新党〕

発言事項	内 容
質疑1 第26号議案	平成30年度三木市一般会計予算 (1) 2款民生費、1項社会福祉費、 ア 障害児タイムケア事業 イ 障害児等発達支援事業 (2) 4款衛生費、1項保健衛生費 ア 空き家適正管理事業 (3) 7款商工費、1項商工費 ア 企業誘致促進事業 (4) 8款土木費、2項道路橋梁費 ア スマートインターチェンジ整備事業
質疑2 第34号議案	平成29年度三木市一般会計補正予算(第6号) (1) 時間外勤務手当の増加について
一般質問1 今後の空き家対策について	(1) 特定空き家の除去だけでなく、空き家の活用も含めた総合的な空き家対策の必要性について (2) 国の空き家対策総合支援事業の活用について (3) 空き家等対策計画の策定と、対象地域を市内全域とすることについて (4) 市の随伴補助が必要な県の空き家活用支援事業への対応について (5) 総合的な空き家対策に向けた人員の確保、組織体制の構築について

<u>一般質問 2</u> 中学校の環境整備に関するアンケート調査結果について	(1) 結果の受け止めと今後の対応について (2) 子育ての当事者である保護者の意見を重視することについて (3) 中学生の回答結果での志染中と星陽中での方向性の違いについて (4) 「新たな方法で進める」場合の通学手段としてはどのようなものが想定されるのかについて (5) 総合教育会議での協議について
--	--

③ 中尾司郎議員〔公政会〕

発言事項	内 容
<u>質疑 1</u> 第 7 号議案	三木市市民活動支援条例の一部を改正する条例の制定について (1) 現在の団体数と補助金について (2) 見直す内容について
<u>質疑 2</u> 第 26 号議案	平成 30 年度三木市一般会計予算 (1) 新たな公共交通網の構築について (2) 移住・定住の促進について (3) 農と食の祭典の内容について
<u>一般質問 1</u> 施政方針について	3 月定例会の市長施政方針が示されていますが、次の 7 点について具体的な内容・運営方法並びに取組について問う (1) 「チーム三木」による市政運営について (2) 元気な高齢者を増やす取組について (3) 若い世代が三木の街に住み続けたいとなる働く場を創るとともに安心して子どもを産み育てることのできる環境や、児童・生徒の減少に対応した教育環境を充実するための取組について (4) 来年から 3 年間世界規模のスポーツイベントが集中するゴールデンスポーツイヤーズの仕組みづくりについて (5) ゴルフツーリズム・金物ツーリズム・農業体験など地域資源を活用したインバウンド誘致に挑戦について (6) 市政懇談会の開催について (7) 市役所自らが身を切る覚悟を持って改革に取り組むとともに、既存事業の見直しにより経費を抑制する一方、新たな収入を確保することにより、健全で持続可能な財政基盤を擁立するための取組について
<u>一般質問 2</u> 産婦人科医誘致補助金返還について	産婦人科医誘致助成金の遅延損害金の請求と示されています (1) 遅延損害金の請求に至った経緯について問う (2) 産婦人科医誘致補助金返還にかかる当初からの弁護士の費用について問う
<u>一般質問 3</u> 三木市の緊急時の医療体制について	夜間緊急時の小児科の医療体制について問う
<u>一般質問 4</u> 百条調査報告書の市の対応について	前三木市長主催の幹部慰労会問題に関する調査特別委員会の調査結果を受け、市長の所見と今後の改善策について問う
<u>一般質問 5</u> 公共施設の長寿命化について	公共施設の今後のアセットマネジメント計画について問う (1) 施設ごとの調査について (2) 改修年次計画と予算の見込みについて

④ 内藤博史議員〔公明党〕

発言事項	内 容
<p>質疑1 第7号議案</p>	<p>三木市市民活動支援条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>(1) 改正内容について (2) 改正に至った経緯 (3) 周知方法について (4) 改正による影響について</p>
<p>質疑2 第9号議案</p>	<p>三木市敬老祝金条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>(1) 変更内容について (2) 改正に至った経緯 (3) 高齢者の方々への説明はどのように行い理解を求めるのか (4) 今後高齢化が進むが敬老祝金のあり方についてどのように考えておられるのか</p>
<p>一般質問1 施政方針について</p>	<p>(1) 基本方針について</p> <p>ア 厳しい財政状況の中で財政負担の軽減、平準化を図るため、人口規模や施設の利用需要に見合った「賢い使い方」を検討するとされていますが、市民サービスを低下させず、特に少子高齢化対策を進めながら、避けては通れない公共施設等の老朽化問題にどのように取り組んでいかれるのか、市長の見解をお聞かせください</p> <p>イ 来年から3年間のゴールドenspportsイヤーズをビッグチャンスと捉え、三木の魅力発信、ゴルフツーリズム、金物ツーリズム、農業体験など地域資源を活用した取組により交流人口の増加を考えられています、具体的にどのような取組をされるのか、その詳細をお聞かせください</p>
<p>一般質問2 生涯活躍のまち構想について</p>	<p>(1) 緑が丘事業部について</p> <p>ア 事業の進捗状況、活動内容について イ 今後の取組について ウ 緑が丘事業部の必要性について</p> <p>(2) 緑が丘駅前用地活用について</p> <p>ア 活用検討会での協議内容と今後の進め方について イ 結論はいつ頃をめどにするのか</p>
<p>一般質問3 健康福祉行政について</p>	<p>(1) 共生型グループホーム、富山型デイサービスの必要性について市としての見解をお聞かせください</p> <p>(2) 認知症サポーターの取組として、サポーターのいるお店や事業所などをホームページに掲載し、サポーターがいることが分かる掲示板やステッカーを掲げ、認知症の方々を地域で見守る活動をしてはと考えるが市としてのお考えをお聞かせください</p> <p>(3) 今後急増が予測される、独居の高齢者をどう支えていくのか市としての見解をお聞かせください</p> <p>(4) 聴覚や音声言語機能に障がいのある方を対象とした「NET119 緊急通報システム」の導入について</p>
<p>一般質問4 教育行政について</p>	<p>(1) 幼児教育での新教育・保育要領、新幼稚園教育要領等のポイントとなる、5歳児終了までに育ってほしい具体的な姿を「幼児期のおわりまでに育ってほしい姿」として明確化し、小学校と共有することによる幼小接続の推進について、現在の取組状況と課題、今後の進め方について</p> <p>(2) 教職員の勤務時間の適正化、学校業務改善の取組について、各学</p>

	<p>校の現状と課題、教育委員会としての今後の取組について</p> <p>(3) 学校での心肺蘇生教育の普及推進について</p> <p>ア 小中学校における児童生徒への心肺蘇生教育の現状と今後の取組について</p> <p>イ AEDの設置状況について</p> <p>ウ 教職員へのAED講習の実施状況について</p>
--	--

平成30年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月8日(木) 午前10時～ 質問者順

① 堀元子議員【三木新党】

発言事項	内 容
質疑1 第9号議案	三木市敬老祝金条例の一部を改正する条例の制定について (1) 対象者の増による財政負担増から、これまでの制度を改正するものであるが、当事者の立場では自由度の高い祝金（現金）であったものをなぜ品物に変更するのかについて (2) 品物での半額相当分支給への突然の変更は急であり市民のとまどいがある。激変緩和措置は考えなかったのかについて
質疑2 第11号議案	三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について (1) 市の国保加入者数、平均年齢、構成割合、収入別構成割合と、国保加入者の一人当たりの年間医療額と年間納付額について (2) 複雑化している国保税への市民の理解を求める必要性について
一般質問1 緑が丘の再生について	(1) 緑が丘再開発の一つの手立てとして、駅前の約2,000平米の土地に対して種地として利活用できるよう2億2,000万円の債務負担行為を打ってあったが、補正予算では外された。若手職員による検討委員会では積極的種地利用案も議論されているが、あえて削除する事に必要性はあるのかについて (2) 推進機構『みどりん』の現状と課題について
一般質問2 市内のふれあいバスの運行状況と地域性による課題への柔軟な対応策について	(1) 地域別の運行者数、運行体制について (2) 口吉川地区が、地元のスーパーの閉店で昨年末より買い物不便地域となっているが、その事により高齢者を中心に生活面での支障が生じている。市ではその課題をどう把握しているのか。移動販売車は活用できないのか。ふれあいバスの運行指針の緩和により問題の解消を図れないのかについて
一般質問3 三木市の中長期的財政計画について	(1) 施政方針の中で、現状だと5年で基金が底をつくとの説明がなされたが、今後も財政計画上、基金の取り崩しを行う状況にあるのかについて (2) 今後、中長期的な財政計画を策定して市民に周知する必要があるのではないのかについて (3) 財政計画をより具体化するためにも、至急公共施設の維持管理等の長期的計画を策定、市民に示して周知する必要があるのではないのかについて

② 大眉均議員【日本共産党】

発言事項	内 容
質疑1 第7号議案	三木市市民活動支援金条例の一部を改正する条例の制定について (1) 支援金の交付実績、改正理由 (2) 継続して活動している団体への支援がなくなることについて
質疑2 第9号議案	三木市敬老祝金条例の一部を改正する条例の制定について (1) 敬老祝金の実績と改正理由について
質疑3	平成30年度三木市一般会計予算

第 26 号議案	(1) 企業誘致の推進 ア 助成金の実績と効果について イ 条例改正後の状況について (2) 農業の振興 ア 酒米「山田錦」の振興のための奨励金 (1,656 万円) イ 水田活用直接支払交付金に上乗せ支援 (1,300 万円) ウ イノシンなどの有害鳥獣対策 (3,465 万円) (3) 観光の振興 ア インバウンド戦略について (4) 健康の増進 ア 町ぐるみ健診について
質疑 4 第 28 号議案	平成 30 年度三木市介護保険特別会計予算 (1) 第 7 期介護保険事業計画の 1 年目の事業内容について
一般質問 1 市長の施政方針について	(1) 持続可能な財政基盤の確立について ア 公共施設等の総合管理計画に基づく施設、インフラの整備改修について イ 既存事業の見直しによる経費の抑制や公共施設の使用料改定による収入の確保について (2) 中小企業の振興について ア 住宅リフォーム支援事業補助金の廃止について、これまでの補助金と事業効果について
一般質問 2 学校の教育環境の整備について	(1) 志染中学校、星陽中学校の環境整備に関するアンケート結果について (2) 今後のスケジュールについて

③ 大西秀樹議員【志公】

発言事項	内 容
質疑 1 第 1 号議案	三木市空家等対策協議会条例の制定について (1) 本市の空き家の現状について (2) 現在の空き家対策との関係性について (3) 空き家バンクとの関係性について
質疑 2 第 7 号議案	三木市市民活動支援条例の一部を改正する条例の制定について (1) 現状との変更点について (2) 市民の理解を得るための進め方について
質疑 3 第 26 号議案	平成 30 年度三木市一般会計予算 (1) 基金取り崩しの経緯と原因及び今後の見込と対策について
一般質問 1 教育長人事について	(1) 教育行政において教育長不在期間中の問題点について (2) 教育長人事決定の時期について
一般質問 2 ホースランドについて	(1) 現在の運営体制及び経営状況について (2) 今後の経営改善策について
一般質問 3 産婦人科遅延損害金請求について	(1) 前市長時代に遅延損害金を請求しないと判断した理由について (2) 遅延損害金発生の理由について (3) 請求に対しての取組について
一般質問 4 市有財産管理アプリ	(1) 市有管理財産瑕疵による市民の怪我や事故の現状について (2) 市有管理財産危険個所の調査方法について

の導入検討について	(3) 道路破損や市有器具の破損等で市民が怪我などをされることが多い事から、市民から協力を得る目的でスマートフォン等から情報を得る仕組みを検討されてはどうか。
-----------	---

平成30年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月12日(月) 午前10時～ 質問者順

① 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第10号議案	三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について (1) 運営主体を県単位にすることで持続可能な医療保険制度が構築できるのか (2) 今後の県の方針
質疑2 第11号議案	三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について (1) 引上げの理由 (2) 市民への影響 (3) 賦課限度額を設定する理由 (4) 率軽減から額軽減の提案 (5) 子育て支援策の提案
質疑3 第26号議案	平成30年度三木市一般会計予算 (1) 三木市交通安全協会の移転先確保 (1,338万円) ア 三木市が負担すべき理由 (2) スマートインターチェンジの整備 (3,228万円) ア 事業全体の費用 (3) バス対策事業のうち負担金補助及び交付金 (4億1,276万円) ア 赤字路線でバス事業者が努力するシステム イ 黒字路線の運賃補助のあり方について
質疑4 第34号議案	平成29年度三木市一般会計補正予算(第6号) (1) 臨時財政対策債の減額分 (1億3,912万円) ア 減額理由
一般質問1 タクシーが営業していない時間の対応について	夜間に救急車で運ばれたが幸い入院する必要がなかったが、お迎えをお願いする人もおらず、歩いて自宅まで帰った方がおられる。帰宅難民にならない対応について
一般質問2 市長の政治姿勢について	(1) 国の方針と三木市民の思いが異なる場合の対応について (2) 「声なき声を聞く」と言われるが、聞いた後の対応について

② 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
質疑1 第5号議案	三木市部等設置条例の一部を改正する条例の制定について (1) 市史編さん室 ア 教育委員会担当から新たに室となった経過 イ 市史編さんの見直しの内容(予算総額等) ウ 担当職員の体制、専門委員および協力者の人員 エ 住民参加型の地域編作成の進捗状況 オ 今後の予定と発行スケジュール

<p>質疑 2 第 26 号議案</p>	<p>平成 30 年度三木市一般会計予算 (1) ゴルフの振興 (5,404 万円) ア 1 万人コンペの参加者実数 イ スタンプラリーの利用実績 ウ ジュニアゴルフ教室の現況 エ 市長公約の高校ゴルフ甲子園の開催見込み (2) 教育施設の整備 (1 億 9,692 万円) ア 学校トイレの洋式化 ① 学校トイレ洋式化の県基準 ② 身障者用トイレの設置状況 ③ 避難所となる体育館のトイレの洋式化の現況 イ 小学校の校庭芝生化 ① 校庭芝生化の教育的効果 ② 芝生の維持管理 ウ 長寿命化計画の策定 ① 学校等の大規模改修を行う基準 ② 公共施設等総合管理計画との関連</p>
<p>一般質問 1 人権尊重のまちづくりの推進について</p>	<p>(1) 市民実態調査の人権施策への活用はどのようにされているのか (2) 部落差別解消推進法を具体化していく市の取組 (3) ヘイトスピーチ解消法の趣旨に反するネットへの書き込みなどへの対応 (4) 三木市人権尊重のまちづくり基本計画見直しにおける主要なポイント (5) 三同教結成 50 周年における記念事業の予定 (6) 機構改革において、学校における人権教育推進はどの部署が担うのか</p>
<p>一般質問 2 緑が丘地区の生涯活躍のまちづくり事業について</p>	<p>(1) 担当部署が毎年のように変わっていった経過 (2) 緑が丘駅前用地活用検討会の最終提案の取り扱い (3) 今後高齢者の集合住宅への住み替え促進は検討されないのか (4) ライフスタイル研究会からの提案はどのように具体化していくのか (5) 緑が丘事業部のサテライトとしての事業実績及び今後のサテライトの設置予定 (6) 事業の方向性や内容を住民にどのように周知しているのか</p>
<p>一般質問 3 中学校の環境整備について</p>	<p>(1) 志染・星陽両中学校区で実施されたアンケート結果や分析は各地域にどのように伝達されたのか (2) アンケート結果に対する地元の反応や意見 (3) 新たな方法での通学になると、バス、自転車利用の増加が見込まれるが、その対応策も検討されるのか (4) 学校環境あり方検討会議の地域部会のはたす役割 (5) 小学校の環境整備の見直しの可能性</p>

③ 岸本和也議員〔みき未来の会〕

発言事項	内 容
<p>一般質問 1 東の玄関口（吉川・</p>	<p>東の玄関口である吉川町・口吉川町の今後のまちづくりについて</p>

口吉川) のまちづくりについて	
<u>一般質問 2</u> 働き方改革について	(1) 今年度をふまえて、目標達成に向けた今後の方向性について (2) 多様な働き方の創設について
<u>一般質問 3</u> 農業関連施策	(1) 有害鳥獣専門員の実績や効果と猟友会との役割の違いについて (2) 有害鳥獣専門員や猟友会の扱う範囲について (3) 来年度施策について (日本酒ファン拡大のための 19 歳田植え・稲刈り体験等)
<u>一般質問 4</u> 公民館における社会教育とまちづくりについて	公民館職員の役割とまちづくりへの関わりについて
<u>一般質問 5</u> カラーユニバーサルデザインについて	(1) 色覚異常の方への配慮やカラーユニバーサルデザインへの取組について (2) 消防職員採用時における色覚検査の有無と必要性について
<u>一般質問 6</u> 市の PR について	(1) 金物や山田錦のブランド化に向けた市の取組について (2) 若者の利用者が多い店舗での PR について (ファミリーレストランやコンビニ等) (3) 北播磨他市と協力した PR について